

当院は後発医薬品（ジェネリック医薬品）の使用に積極的に取り組んでいます。



後発医薬品（ジェネリック医薬品）とは、先発医薬品（先に開発された医薬品）の特許が切れた後に、同じ成分・同じ効きめで国が承認したものです。



産業医科大学病院

一部の医薬品において、供給が不安定な状況が続いています。

当院は後発医薬品（ジェネリック医薬品）の使用に積極的に取り組んでいますが、後発医薬品・先発医薬品にかかわらず、外来診療および入院診療において、一部の医薬品の供給が不安定な状況が続いています。

当院では、このような状況を踏まえて、以下の体制をとっています。



- 医薬品の供給状況については、院内で情報共有しています。特定の医薬品の供給が不足または停止した際は、他の製薬メーカーで有効成分が同一の医薬品を採用します。有効成分が同一の医薬品の供給が困難な場合は、治療計画を見直す等の対応をしますので、その際は患者さまにも説明いたします。
- 外来処方せんでは、安定的に医薬品提供する観点から、有効成分が同一であれば製薬メーカーを特定しない「一般名処方」という柔軟性の高い形式を導入しています。

一般名処方：【般】+「一般名」+「剤形」+「含量」

（例）【般】 アムロジピン錠5mg 1回1錠 （1日2錠）
1日2回 朝食後・就寝前 28日分

（2） 【般】 エチゾラム錠0.5mg 1回1錠 （1日1錠）
1日1回 就寝前 28日分